2025-2026
Rotary 週報
国際ロータリー第2720地区
大分1985ロータリークラブ

第 22 回　　令和 8 年 2 月 2 日　　No.1769

会　長　藤　田　敬　治
幹　事　菊　池　武　司

例会日／毎週月曜日 12:30～
例会場／トキハ会館 4F
TEL 097-532-0611
FAX 097-532-8386

Email：oita1985rc@mist.ocn.ne.jp
ホームページ：www.oita1985rc.jp

会長スローガン

よいことのために手を取りあい、新たなクラブ活動を目指そう！
～明るく、楽しく、さわやかなクラブ運営を～

UNITE FOR GOOD

2025－'26年度
国際ロータリーのテーマ
「よいことのために手を取りあおう」

RI 会長　フランチェスコ・アレッツオ
RI第2720地区ガバナー　藤田千克由
大分第4グループガバナー補佐　森永隆二

■ 本日のプログラム（2月2日）　於：コッキル

19:00	点鐘	
	ロータリーソング	「奉仕の理想」
	ゲスト・ビジターの紹介	会長 藤田敬治
	会長の時間	会長 藤田敬治
	出席報告	出席担当 髙橋道成
	幹事報告	幹事 菊池武司
	委員会報告	「関係委員会」
	ニコニコタイム	髙橋道成
19:20	親睦夜の例会	

＊ 今週のお祝い

会員誕生日	柴山	雄一郎会員（2月9日）
結婚記念日	髙野	太会員（2月7日）
在籍祝い	髙野	太会員（10年）
	シン	ジェホ会員（5年）

■ 第21回例会の記録（1月26日）

「大分の財来作物とその活用」
森田　昌孝様
（独立行政法人国立高等専門学校機構
大分工業高等専門学校　准教授）

・出席報告（1月26日）

会員総数	22 名
1 月 26日	
出席免除	0 名
出席会員数	18 名
出席率	81.82 %
ゲスト	2 名
ビジター	1 名
1 月 7 日	
修正出席率	63.64 %

ロータリーソング　【奉仕の理想】

奉仕の理想に集いし友よ　めぐる歯車いや輝きて
御国に捧げん我等の業　永久に栄えよ
望むは世界の久遠の平和　我等のロータリー

会長の時間　（2月2日）　会長　藤田敬治

先月は、職業奉仕月間でした。RCでは、職業は単なる生計の手段ではなく、社会に奉仕するための大切な機会であり「自分の職業を通じて社会に奉仕する」ことを基本理念としています。

このような基本理念の元、次の４つの柱（姿勢）を大切にして、様々な奉仕活動に取り組んでいるところです。

1．職業倫理の実践
　・正直であること
　・法令や社会規範を守ること
　・ごまかしや不正をしないこと
2．職業の社会的価値を高める
　・自分の仕事が社会にどう役立っているかを考える
　・専門性を磨き、質の高いサービスを提供する
3．職業を通じた奉仕活動
　・職業体験の受け入れ
　・若者へのキャリア支援・講話
　・自分の専門分野を活かした社会貢献
4．他者の職業を尊重する
　・会員同士が互いの職業を理解し、尊敬する
　・「職業分類」により、多様な職業人が集まることを重視する

職業奉仕とは、特別なことをする奉仕ではなく、日々の仕事に誇りを持ち、社会に役立つ仕事を誠実に続けることであることを、あらためて、認識したところです。

ニコボックス

★藤田　敬治会長（１口）
本日の例会にお忙しい中、森田昌孝様（大分工業高等専門学校准教授）がゲスト卓話をしていただきましたし、シン会員の娘さん（ビョルさん）に出席していただきました。

★菊池　武司会員（１口）
先週、欠席して清水会員に幹事代行をしてもらいましたので

★髙山　泰四郎名誉会員・吉良　昌一会員（各１口）
本日卓話者の森田昌孝さん（大分高専准教授）とは、昨年末衛藤昂氏（映画監督・カナダ在住）の講演会でお会いし、本日の卓話となりました。素晴らしい出会いに感謝して、各１口致します。

★門脇　啓志会員（１口）
（株）キーフォーサクセス様（菊池会員）のセミナーの講師をさせていただきました。
良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。

卓話の時間	「大分の財来作物とその活用」	（1月26日）

大分工業高等専門学校　准教授　森田昌孝様
博士（農学）　技術士（農業部門）

大分高専は、全国高専に先駆けて、農業を理解するエンジニア育成を推進。農工連携を積極的に展開→アグリエンジニアリング教育

高専でなぜ、農業？？少ない担い手でより多くの農地を活用して、食料安全保障の基盤である農地の維持を図る必要がある。

「大分高専が参画する主要なスマート農業研究」

１、戦略的スマート農業技術の開発・改良事業　高精度なネギの皮むき調整器機の開発

２、イノベーション創出強化研究推進事業（応用研究ステージ）キク生産における芽摘み作業の省力化技術の開発。

「トウモロコシと工学とのコラボ」

ロボコーン：畝間除草ロボ開発につながる小型ロボットを究極の有機農業を目指して開発中

衛星画像解解析：経済産業省「衛星データ利用環境整備・ソリューション開発事業」により実施中

「在来作物と種子」

日本の種子の自給率は？ 10％以下

京野菜　九条ネギも種子は、イタリア産のものがある。採種地は、海外

「種子を持たない日本」

その理由の一つがF1種子（雑種強制種子）による囲い込み

F1種子の例

病気に強いイネ×暑さに強いイネ＝病気にも暑さにも強いイネができる！！

企業は、この組み合わせを研究し、権利（育成権）としている。自由に作ったり、勝手に増やして売ってはコピー商品！パチモノになる。多くのF1種子は、海外企業が育成権を握っている！種子を作ればいい。しかし、種子は皆、F1種子。これでは、海外から種子供給が無くなれば、作物を作れない。自分たちで、自分たちの種子を持つことができればいい。しかし、育成権によって勝手に増やすことはできない。

その制限がないのが「**在来作物！！**」

しかし、商業品種の台頭により在来品種の栽培は、激減し、生産者の減少とともに種子も途絶えてしまっている。

大分県には多くの、もちとうきびなどの在来作物があり、数百年前から、栽培され、大分の食や文化を支え、命をつないできた大切な作物であり、文化財でもある。保護、保全が必要。

もし、種子が無ければ、土地があっても作物を作ることはできない。

私たちの体は、私たちが食べたものからできている。

食、命の源は「種」。

臨時理事会報告

議案１　2026-27年度　地区委員会委員推薦について　承認

吉良 昌一会員（公共イメージ向上部門）

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト：森田　昌孝様
（国立大分工業高等専門学校　准教授）
シン　ビョルさん（大分1985RC家族の会）

幹事報告

・地区大会のご案内

本会議　　2026年5月23日（土）　場所：ホルトホール大分

交流会　　5月22日（金）　場所：大分マリーンパレス水族館うみたまご

今年度は、市内よりガバナーが出ています。出欠にかかわらず本会議は、全員登録になります。

・ローターアクト「2025-26年度国際交流会」のご案内

開催日　　2026年3月21日（土）　13:00～16:00

会場　　くまもと県民交流館パレア９階　会議室１

「いちご大福作りおよび防災と職に関する卓話」

締め切り　2月13日（金）

・第５回　藤田千克由ガバナー杯争奪野球大会開催について

日時　　2026年4月18日（土）　9時～

場所　　別府市野口原軟式球場A・Bグラウンド

締め切り　2月20日（金）

・日田中央ロータリークラブ創立50周年記念式典のご案内

日時　　令和8年4月25日（土）　16:00～

会場　　マリエールオークパイン

＜愛のポリオ募金＞
１月集計分2,311円
ご協力ありがとうございました。

例会の予定

- ■ **2月 9日(月)** 菊池　武司会員の卓話
- ■ **2月16日(月)** 次年度地区補助金P計画(1)
- ■ **2月23日(月)** 祝日休会
- ■ **3月 2日(月)** 次年度地区補助金P計画(2)
- ■ **3月 9日(月)** 安徳　久二理様（日本銀行大分支店　支店長）
- ■ **3月16日(月)** 創立41周年記念例会　19時～
- ■ **3月23日(月)** 次年度地区補助金P計画(3)
- ■ **3月30日(月)** コンパルホール昼例会